

株式会社 出石まちづくり公社

決算書類

第 25 期

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

〔報告事項〕

第 25 期営業報告（令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日まで）

I. 背景と成果

政府は、ウィズコロナの考え方の下、経済社会活動を極力継続できるよう取り組んできました。その結果、新型コロナウイルス感染症が経済に与える影響は小さくなり、景気は前向きな動きが続いています。一方で、世界的な脱炭素化の流れの中で、コロナ禍からの世界同時的な景気回復、さらにウクライナ情勢による影響が加わり、我が国経済は約 30 年ぶりの物価上昇率に直面しています。先行きについても、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の更なる高騰や希少物資の供給懸念、世界的に進む金融政策正常化に伴う金融資本市場の変動など様々な下振れリスクがあります。これらへの対応に万全を期し、コロナ禍からの経済社会活動の回復を確かなものとしていく必要があります。

そのような状況の中、当地におきましては今年度来訪観光客入込総数 565,000 人（昨年より 143,000 人増）となり、新型コロナウイルス感染拡大の影響があった前年度からは来訪観光客が増加する結果となり、ようやく出石地域の観光経済に明るい兆しが見える 1 年となりました。

今期全体売上は、コロナ禍の影響は多少ありましたが、GW・盆正月等も含め年間通して制限のない中での営業活動ができたことなどもあり 228,292,446 円（前年対比 143.6%）売上増という結果となりました。

ここ 2 年間、営業利益がマイナスという結果が続きましたが、今年度は経常利益 18,233,875 円、当期純利益 10,878,470 円（前年対比 226.8%）となり、利益を出すことが出来ました。

具体的には、観光センター売店・カフェ部門では、ここ数年ウィズコロナで苦しんだこと、改めて気づき学んだことをもとに、商品企画、ラインナップ、ディスプレイ、季節商材など大きく見直しを図り、来訪観光客の消費ニーズの変容に応えられるよう徹底したことが、営業上の成果として出てきております。今後もお客様に選ばれる店舗としてさらに充実を図り安定的な収益確保に努めて参ります。

トラベル・永楽館・西田屋等の着地型観光の部門は、物販・飲食の部門よりも、新型コロナウイルスの影響が色濃く残り、団体観光客の減少、観光ガイドの減少、旅行形態の変容等の影響も大きく、コロナ前に比べて営業上での戻りが遅いと感じる 1 年でありました。そのような状況下だからこそ、個人や小グループでも対応できうる辰鼓楼ガイドや、隅櫓案内ガイド・有子山ツアー、EV カー散策など更なる充実を図り、今後も新しい出石の楽しみ方、散策の提案に日々取り組んで参りたいと思います。一方、旅籠西田屋につきましては平成 23 年 7 月にオープンして以来、沢山の方にご利用頂きましたが、ここ数年新型コロナウイルスの影響による利用客の低下、経年の累積赤字、昨今の出石の状況を鑑みて、令和 5 年 3 月 31 日をもって事業撤退を決断致しました。

今後は行政をはじめ各種団体との連携を更に強化し、アフターコロナを見据えた観光戦略の再構築や 4 年ぶりに開催される「永楽館歌舞伎」の推進に積極的に取り組んで参ります。

Ⅱ. 当社の概要 (令和5年3月31日現在)

(1) 資本金

区 分	当 期 末
資 本 金	98,000,000 円

(2) 株式の状況

発行済株式総数	1,960 株
当期末株主総数	334 名

大 株 主	保有株数	持ち株比率
豊 岡 市	400 株	20.40%
NPO 法人但馬國出石観光協会	100 株	5.10%
豊 岡 市 商 工 会	60 株	3.06%

(3) 役員 of 状況

役 職 名	役 員 名
代表取締役社長	榮 木 健 二
代表取締役副社長	田 中 藤 一 郎
取 締 役	永 井 秀 和
取 締 役	田 中 覚
取 締 役	中 易 裕 明
取 締 役	古 田 智 久
取 締 役	永 澤 仁
取 締 役	遠 藤 朱 実
監 査 役	村 上 忠 夫
監 査 役	佐 古 忠 隆

(4) 従業員の状況

区 分	人 数	構 成
正 社 員	8 人	男性 5 人 女性 3 人
契 約 社 員	3 人	女性 3 人
パ ー ト 社 員	7 人	女性 7 人
合 計	18 人	

シルバー人材センター(派遣)	6 人	男性 6 人
観 光 ガ イ ド	3 人	男性 1 人 女性 2 人

(5) 事業内容

1. まちづくり活性化推進事業
2. 出石観光散策ガイド事業
3. 総合観光案内事業
4. 「いずし観光センター」物産販売事業
5. 「和カフェ」飲食販売事業
6. 「出石びっ蔵」集合貸店舗事業
7. 「大手前駐車場」運営事業
8. 「いずしトラベルサービス」旅行業
9. 「出石永楽館」受託管理運営事業
10. 「旅籠西田屋」簡易宿所事業

(6) 主な地域貢献事業

- | | |
|----------------------|--------|
| 1. 有子山城跡を登ろう会登山道整備補助 | 5.3 万円 |
| 2. 全国子ども落語大会協賛 | 3 万円 |
| 3. すいっち出石協賛 | 5 万円 |
| 4. 出石歴史文化交流館（武家長屋） | 14 万円 |
| 5. 出石初午祭奉賛会 | 45 万円 |

合 計 72.3 万円

(7) 教育機関連携協力事業

1. 出石中学校トライやる協力（5日間）
2. 出石高校インターンシップ受け入れ（3日間）
3. 出石高校地域探究ⅠⅡ授業講師協力（2学期）3テーマ×8回

〔決議事項〕

第1号議案 第25期計算書類承認の件

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(1) 貸借対照表

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 77,414,676】	【流動負債】	【 24,500,261】
現金及び預金	62,131,415	買掛金	9,584,611
売掛金	3,779,680	未払金	4,258,685
商品	4,948,077	前受金	286,760
未収入金	4,896,167	預り金	1,504,705
仮払金	1,659,337	法人税等充当金	4,248,600
【固定資産】	【 206,791,411】	未払消費税	4,616,900
(有形固定資産)	(200,387,358)	【固定負債】	【 26,423,779】
建物	16,378,104	長期借入金	22,555,000
建物附属設備	5,953,447	預り保証金	3,868,779
構築物	63,290	負債の部計	50,924,040
什器備品	89,816	純資産の部	
一括償却資産	542,701	【株主資本】	【 233,627,647】
建設仮勘定	550,000	[資本金]	[98,000,000]
土地	176,810,000	[利益剰余金]	[135,627,647]
(無形固定資産)	(281,853)	利益準備金	24,500,000
ソフトウェア	281,853	(その他利益剰余金)	(111,127,647)
(投資その他の資産)	(6,122,200)	退職給付積立金	4,505,000
出資金	10,000	まちづくり積立金	6,193,000
保証金	3,550,000	別途積立金	85,000,000
保険積立金	2,562,200	繰越利益剰余金	15,429,647
【繰延資産】	【 345,600】	(うち当期純利益)	(10,878,470)
繰延資産	345,600	純資産の部計	233,627,647
資産の部計	284,551,687	負債・純資産の部計	284,551,687

(2) 損益計算書

(単位：円)

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

科 目	金	額
【売 上 高】		
売 上 高	183,973,399	
飲 食 売 上	15,471,992	
案 内 等 収 入	1,663,605	
レ ン タ ル 収 入	1,525,450	
駐 車 場 売 上	25,658,000	228,292,446
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	5,266,415	
仕 入 高	113,087,795	
材 料 費	6,789,372	
合 計	125,143,582	
期 末 棚 卸 高	4,948,077	120,195,505
売 上 総 利 益		108,096,941
【販売費及び一般管理費】		95,520,205
営 業 利 益		12,576,736
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	522	
雑 収 入	6,858,358	6,858,880
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息 ・ 割 引 料	79,008	
寄 付 金	400,000	
雑 損 失	722,733	1,201,741
経 常 利 益		18,233,875
【特 別 損 失】		
固 定 資 産 除 却 損	2,477,852	2,477,852
税 引 前 当 期 純 利 益		15,756,023
法 人 税 等 充 当 額		4,877,553
当 期 純 利 益		10,878,470

(3) 販売費及び一般管理費内訳書

(単位：円)

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

科 目	金 額	
役 員 報 酬	1,470,000	
給 料 手 当	31,010,300	
退 職 金	355,250	
退職給付積立金取崩	△355,000	
福 利 厚 生 費	7,122,132	
雑 給	14,269,070	
シルバー委託費	5,111,370	
広 告 宣 伝 費	995,689	
運 賃	233,009	
燃 料 費	123,398	
衛 生 費	628,896	
購 読 費	40,800	
水 道 光 熱 費	7,566,103	
事 務 費	1,572,340	
消 耗 品 費	2,525,009	
地 代 家 賃	1,200,000	
支 払 保 険 料	692,495	
修 繕 費	286,791	
租 税 公 課	7,856,100	
減 価 償 却 費	4,068,131	
繰延資産償却費	172,800	
接 待 交 際 費	498,565	
旅 費 交 通 費	371,132	
通 信 費	736,053	
支 払 手 数 料	2,125,971	
貸 借 料	716,980	
諸 会 費	604,010	
舞 台 維 持 費	1,950,410	
会 議 費	13,768	
雑 費	1,558,633	
合 計		95,520,205

(4) 株主資本等変動計算書

株主資本等変動計算書

株式会社 山石まちづくり公社

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

(単位:円)

	株主資本		資本剰余金			株主資本合計	評価・換算差額等合計	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本準備金	その他の資本剰余金	利益準備金	その他の資本剰余金				
当期末残高	98,000,000		24,500,000	100,604,177		223,104,177			223,104,177
当期末変動額									
退職給付積立金取崩額					3,355,000	3,355,000			4,355,000
当期純利益					10,878,470	10,878,470			10,878,470
当期変動額合計			24,500,000	111,127,647		135,627,647			135,627,647
当期末残高	98,000,000		24,500,000	111,127,647		233,627,647			233,627,647

	利益剰余金		その他の利益剰余金		内訳	
	利益準備金	退職給付積立金	任意積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計	利益剰余金合計
当期末残高	24,500,000	4,860,000	6,193,000	81,500,000	116,053,000	116,053,000
当期末変動額						
剰余金の内訳科目間の振替						
退職給付積立金取崩額		3,355,000				
当期純利益		3,355,000				
当期変動額合計		4,505,000	6,193,000	85,000,000	95,698,000	95,698,000
当期末残高	24,500,000	4,505,000	6,193,000	85,000,000	116,198,000	116,198,000

(5) 個別注記表

株式会社 出石まちづくり公社

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成している。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

原材料……最終仕入原価法による原価法

商品……最終仕入原価法による原価法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……平成10年4月1日以後に取得した建物及び平成28年4月1日以後に
取得した建物附属設備・構築物は定額法、それ以外は定率法

無形固定資産……定額法

収益及び費用の計上基準

原則として収益は実現主義により、費用は発生主義により計上している。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……税込方式で計上している。

2. 貸借対照表に関する注記

固定資産から直接控除した減価償却累計額の合計額……54,281,981円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

①当事業年度末日における発行済株式の数……1,960株

②当事業年度末日における自己株式の数……0株

③当事業年度中に行った剰余金の処分に関する事項

令和4年6月24日開催の第24期事業年度の定時株主総会で決議

別途積立金の積立額……3,500,000円

④当事業年度末日以後に行う剰余金の処分に関する事項

令和5年6月23日開催予定の第25期事業年度の定時株主総会で決議予定

配当金の総額(年1.5%)……1,470,000円

配当の原資……利益剰余金

1株当たりの配当金……750円

配当基準日……令和5年3月31日

別途積立金の積立額……8,000,000円

繰越利益剰余金……5,959,647円

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額……119,197円77銭

1株当たりの当期純利益金……5,550円23銭